



試験区分：一般農業（畜産）

村山総合支庁 産業経済部
農業振興課 畜産振興担当



技師

堀内

望史

ある1日のスケジュール

8:30	業務開始、メールの確認
9:00	放牧牛の健康検査のため公共牧場に出張
13:00	補助事業や免許申請に係る書類作成
14:30	関係機関や農家との連絡調整
16:30	報告書の作成
17:15	業務終了

入庁後の経歴

令和3年

入庁

村山総合支庁 産業経済部 農業振興課
畜産振興担当



Q

現在の担当業務を教えてください。

私は主に、村山地域の畜産農家が生産基盤強化のため機械を導入したり、規模拡大のため畜舎を改修・増築したりする際に活用する補助事業の申請書類の審査や技術面でのサポートを行っています。また、家畜に人工授精を行う家畜人工授精師や家畜の売買等を行う家畜商の免許証交付も行っています。こうした業務を通じて畜産農家の所得向上や活躍の場を広げる手助けができることはとても誇らしく、やりがいのある仕事だと感じています。

Q

これまでの業務で印象に残っていることは。

農家体験研修で実際の畜産農家の仕事を体験したことが印象に残っています。研修では飼料調製から飼養管理までを一通り体験させていただきました。どの作業1つとっても畜産農家の数だけこだわりや努力の方法が異なります。実際の現場の努力をこの目で見て、この身で経験できたことは、今後、県職員として働く上での指標となる大変貴重なものとなりました。



Q

職種のPRをお願いします。

畜産は牛・豚・鶏などの各畜種の飼養、飼料生産、畜産物の生産などとても幅広く、1つ1つが奥深い分野です。畜産職の魅力は山形県の畜産を行政、普及、試験研究と様々な角度から支えることができる点だと思います。職場によって必要とされる知識や技術も変わってくるため、大変な部分はありますが、その分とてもやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に山形県の畜産を盛り上げてみませんか？

